

# 【HLC-1168F-1】説明書

この度は、弊社商品をご購入頂き、誠にありがとうございます。安全にご使用頂くため、事前に本説明書をよく読んでからご使用ください。



## 取り扱い上の注意

### ① 危険

この説明を無視して誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う事故が想定される内容を示しています。

- ・梱包材のビニール袋を頭にかぶったりしないでください。
- ・不当な修理・改造はしないでください。本製品にはガスが充てんされており、該当部分の分解は絶対にしないでください。

### ① 注意

この説明を無視して誤った扱いをすると、事故やケガ等の人的傷害、及び物的損傷が想定される内容を示しています。

- ・組み立て・設置を行う際は必ず平らな場所で行ってください。また床などを傷つけないようダンボールなどを敷いてください。
  - ・本製品は屋内用です。直射日光や熱暖房器の風が直接あたらない場所に置いてください。
  - ・椅子の上に直接熱いものや濡れたものを置いたりしないでください。またビニールやガラスなどを長時間椅子の上に放置しないでください。
  - ・湿気・水気の多い場所は避け、通気性の良い場所においてください。
  - ・椅子に座る場合は浅く座らないでください。
  - ・傾斜角度の大きい場所では使用しないでください。
  - ・椅子の上に立ったり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で座ったりしないでください。
  - ・肘や背もたれの上に座ったり、乗ったりせず、座る以外の目的には使用しないでください。
  - ・保護者の目の届かないところで、お子様に使用させないでください。
  - ・回転機能付きの椅子の場合、下記の点にご注意ください。
    - 1、回転金具や上部下部のすき間に指を入れないでください。
    - 2、必要以上にゆすったり、回転させないでください。
    - 3、まわりに注意して回転させてください。
  - 4、金具やキャスターは定期的に点検して、油や鉄粉が出ている場合清掃してください。
    - ・キャスター付きの椅子の場合、下記の点にご注意ください。
      - 1、椅子の脚に自分の足を挟まないようご注意ください。
      - 2、不用意に椅子に寄りかかったりしないでください。
      - 3、床面に傷が付かないようにカーペット等を敷いてご使用ください。
- ※毛足の長いカーペットは毛を巻き込む可能性がありますので、ご使用はお控えください。
- 4、キャスターに手や指を挟まないようご注意ください。
  - ・クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などはお手入れに使用しないでください。

※お手入れは薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞り汚れを落とし、乾いた布で水分をふき取ってください。

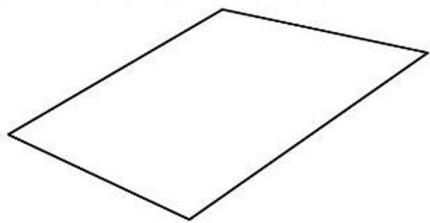
※ネジは定期的に点検して、緩んでいるときはしっかりと締めてください。(1ヶ月に1度が目安です。)

※製品および梱包材を廃棄するときは、お住まいの自治体の取り決めに従ってください。

※天災などの不可抗力や、お客様の不注意・改造による故障・破損に対する保証は致しかねます。

## ご注意ください。

組立は実際に使用する場所で、十分なスペースをとり、敷物などを下に敷いた上で行ってください。



※必ず手順どおりに組み立ててください。手順を守らないと組み立てができなかったり破損の原因となる可能性があります。

※必要な工具：手袋（けが防止）など

※部品はなくさないようにまとめておき、取り出す際に使う分だけ取り出すようにしてください。

## 部品一覧

組立前に必ず全ての部品があることをご確認ください。

①



背面 ×1

②



座面 ×1

③



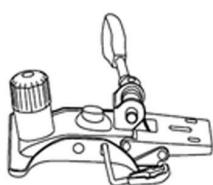
ヘッドレスト ×1

④



R L  
(左右で1セット)  
アームレスト ×1

⑤



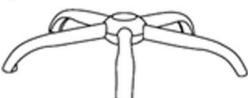
座面ブラケット ×1

⑥



シリンダー ×1

⑦



レッグフレーム ×1

⑧



キャスター ×5

⑨



ねじ ×4

⑩



ねじ ×6

⑪



ねじ ×3

⑫



六角レンチ ×1

## 組み立てのポイント

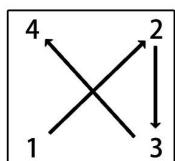
ねじを最初から強く締めると、他のねじが合わなくなり組み立てできない場合があります。また、全体のゆがみの原因となります。

- 1、全てのねじを8割ほどで**仮止め**してください
- 2、最後に全てのねじを強く締め付けてください。



※ねじの締める順番について

四角型にねじ止めが必要な場合は、最初のねじを任意の場所に取り付け、その対角の位置に2番目のねじをつけてください。  
(右図を参照)

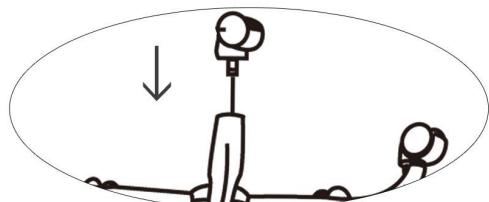
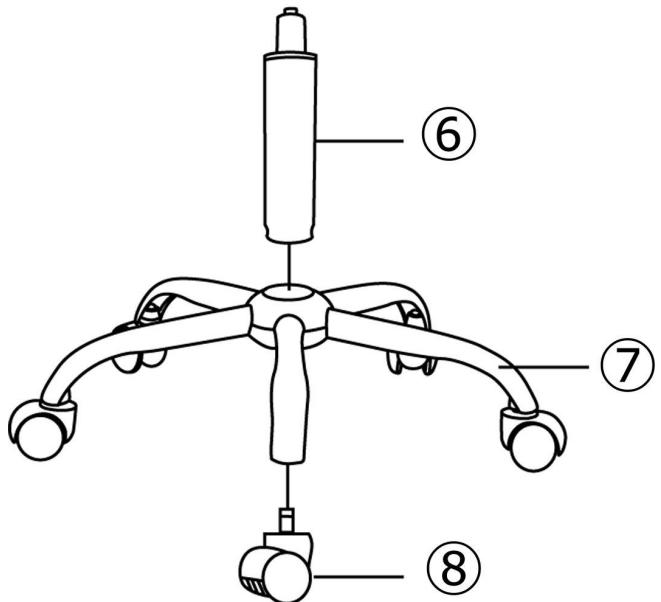


## 組み立ての手順

■手順1：脚部を組み立てます。⑦レッグフレームに、⑧キャスターを取り付けます。次に、⑥シリンダーを取り付けます。

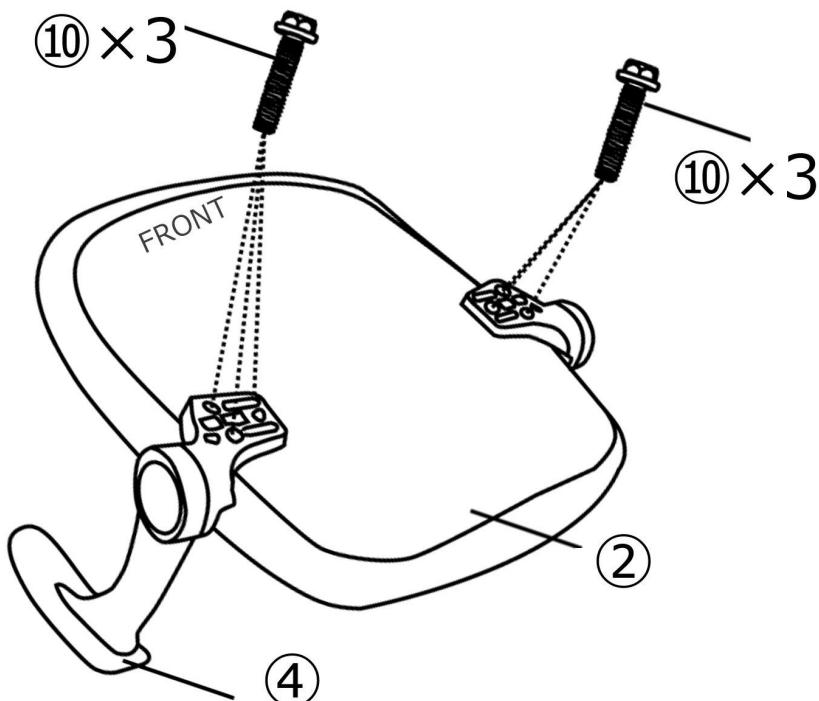
※⑥シリンダーについて  
シリンダーには潤滑油が塗ってあります。服や手、床などを汚さないようにお気をつけてください。

※⑧キャスターについて  
キャスターは⑦レッグフレームの穴にぐっと力を入れて押入ります。入りにくい場合はタオルなどの布をあてた上、軽く叩いてください。

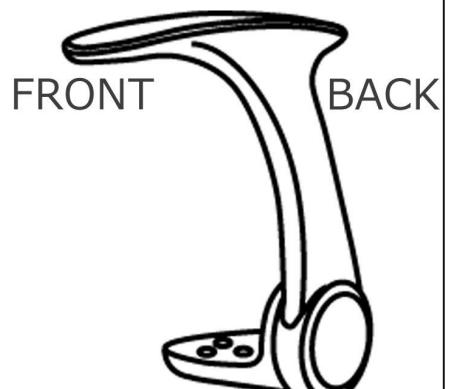


※キャスターの取り付けの際は、レッグフレームを裏返して、キャスターを上から1つずつ、体重をかけて入れてください。

■手順2：②座面に、④アームレストをねじ⑩で固定します。座面のFRONTシールの向きに合わせてください。



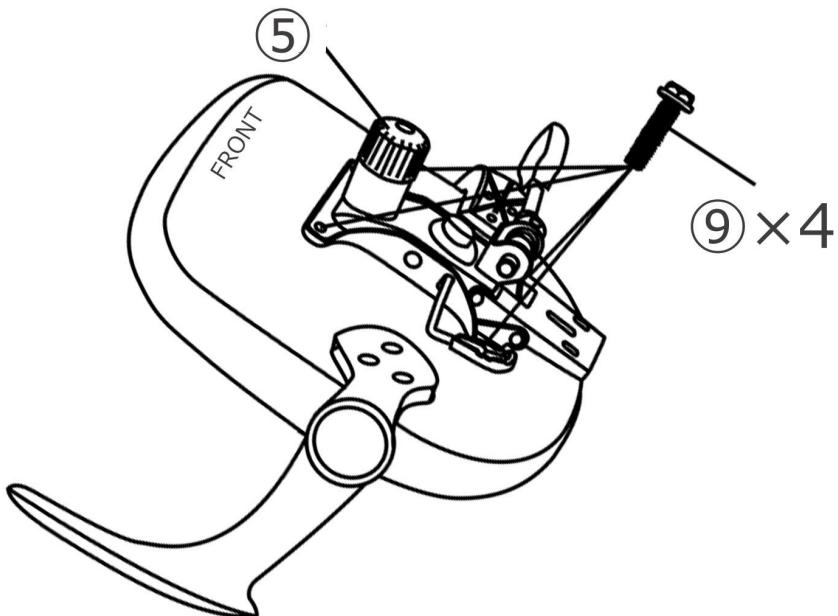
### アームレストの向き



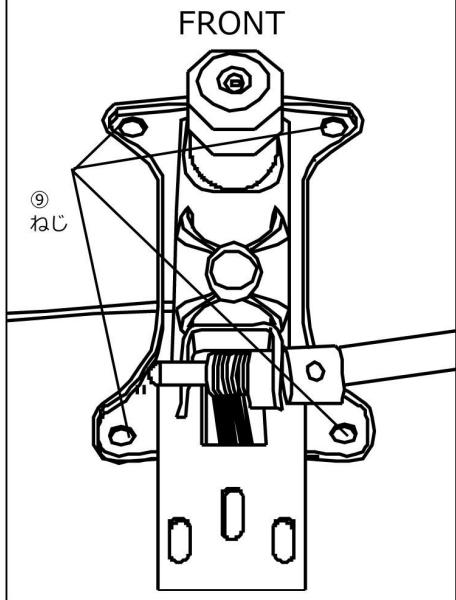
※アームレストには右左があります。

## 組み立ての手順の続き

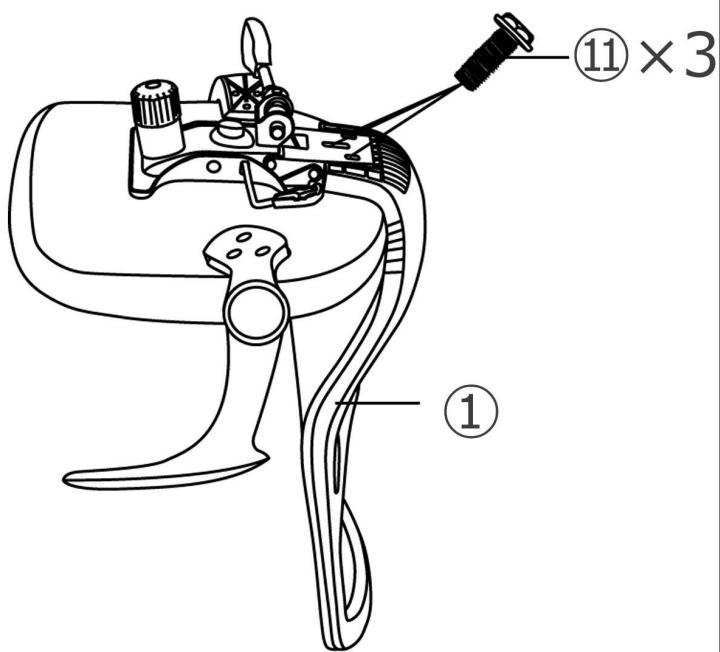
■手順3: ②座面に⑤座面ブラケットを⑨ねじで仮止めします。座面のFRONTシールの向きに合わせてください。



※⑤座面ブラケットの向き

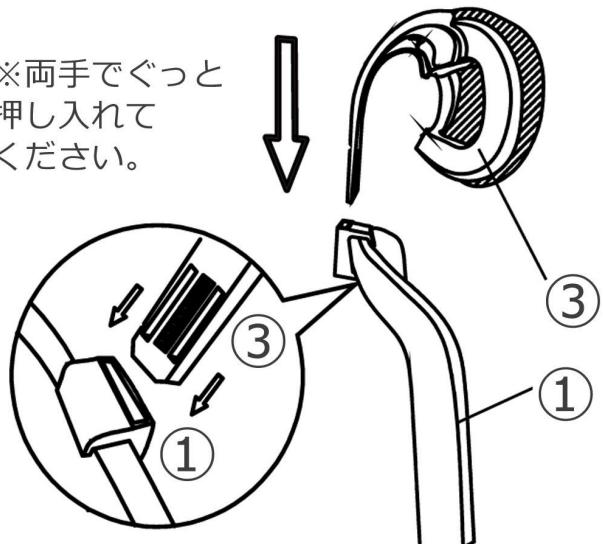


■手順4: ⑤座面ブラケットに①背面を図のように⑪ねじで仮止めしてください。  
その後全てのねじを⑫六角レンチで締め付けます。



■手順5: ③ヘッドレストを①背面に図のようにはめ込みます。

※両手でぐっと  
押し入れて  
ください。



※手を挟まないようご注意ください。

■手順6: 脚部と座面を接続して完成です。



座面ブラケットの  
穴とシリンダーの凸  
部を合わせて押し  
入れてください。

## 使い方

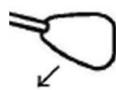


**■ヘッドラストの高さ調節**  
ヘッドラストは必ず両手で調節してください。初回は強めに力を入れて動かす必要があります。

**■ロッキング調節つまみ**  
まわして、ロッキングの硬さを調整します。  
+ : きつくなる、 - : ゆるくなる

**■右レバーでの座面高さ調節**  
座面を下げる時は、座ったままレバーを上げてください。  
座面を上げる時は、腰を浮かせてレバーを上げてください。

**■左レバーでのロッキング**  
座面に座って左側の「LIFT」と記載があるレバーです。



レバーを手前に引っ張るとロッキングがON



レバーを奥に引っ張るとロッキングがOFF

ロッキングした状態でレバーをOFFにすると、お好きな位置で固定することができます。



## よくあるお問合せ

・高さ調節ができない。

→使い始めや、長時間使用しなかった場合、ガスシリンダーが正常に働いていない場合があります。座面とガスシリンダーがしっかりと接続できているか御確認ください。また、椅子に座り操作ハンドルを何回か強めに引き上げたり、座面に強い力を与えると状況が改善する場合があります。

・座面/脚部からシリンダーを取り外したい。

→ガスシリンダーを用いたチェアは、一旦組み立てると特にシリンダー部分の取り外しが困難です。お引越しなどで取り外す必要が生じた場合は、市販のゴムハンマーなどで脚部・座面下を何度も叩くなど力を加えることで、取り外しできる場合があります。作業は手袋をはめて怪我などしないように十分に注意して行ってください。